# 小山町定例記者懇談会



平成 28年 11月 30日(水 小川町 企画総務部 町長戦略記



人の動き(平成28年11月1日現在)

人 口:19,166人(前月比+14人) 世帯数:7,607世帯(前月比+23世帯)

#### ★会見事項

- 1 町分譲地「ヒルズ・YOUSAWA」の分譲予約結果
- 2 おやまに泊まろう!プロジェクト ホストファミリー募集
- 3 子育て支援「マザーツリープロジェクト」が始まりました!
- 4 オヤマノミライ創造プロジェクト、次回は小山町内で
- 5 県道山中湖小山線藤曲交差点の信号機が作動開始
- 6 地域防災訓練を実施、明倫地区は「スーパー防災 in 明倫」
- 7 「森村橋と豊門会館を語る座談会」を開催し修繕事業に活用
- 8 「小山町役場」公式フェイスブックを始めました
- 9 「スタジオタウンフォーラム in 小山」でフィルムコミッションをPR
- 10 大学生が町内滞在制作した映像作品が映画祭でダブル受賞
- 11 2017年の初日の出は金時山山頂で!
- 12 「第10回福知山のうまいもの展」に参加し観光友好を深める

#### ◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧 (平成28年12月分)

◇次回の定例記者懇談会は

12月22日(木)午後3時30分~ 役場本庁3階 301会議室で行う予定です。



#### 町分譲地「ヒルズ・YOUSAWA」の分譲予約結果

(小山町おやまで暮らそう課)

#### 1 概要

新たな町分譲地「ヒルズ・YOUSAWA」の分譲予約を11月25日(金)まで受け付けた結果、19の区画数を上回る23件の応募がありました。

#### 2 内容

町が分譲する北郷地区用沢分譲地「ヒルズ・YOUSAWA」の分譲予約を、平成 28 年 11 月 14 日 (月) から 11 月 25 日 (金) まで受け付けました。その結果、23 件の応募があり、19 区画のうち 18 区画の分譲販売が決定しました。

応募が重複した区画は5区画あり、うち2件は辞退されましたが、3区画に関しては作文審査を実施し、12月9日(金)に購入者を決定します。

今後、購入者は年内に町との土地売買契約を締結し、平成29年3月までに土地代金の支払いを完了する予定です。

なお、残り1区画についても、年内完売を目指し、広報・募集を継続します。

#### 【応募者の状況】

#### ○地域別

地域	御殿場市	裾野市	沼津市	神奈川県	小山町内	計
件数	14 件	2 件	1 件	1件	5件	23 件

#### ○年代別

年代	20代~40代(子育て世帯)	50代	計
件数	22 件	1 件	23 件

#### ○その他

おやまで暮そう課主催の「ママのためのスキルアップ講座」や「トーク&ランチ交流会」に参加した方や、定住・移住、婚活などに関する「ASUO会員」からの申し込みが8件あるなど、多方面からのアプローチが功を奏しました。

【問い合わせ先】 おやまで暮らそう課 定住促進班 電話 0550-76-6137



#### おやまに泊まろう!プロジェクト ホストファミリー募集

(小山町 おやまで暮らそう課)

#### 1 概要

小山町の資源を活用した子育で支援の取組「金太郎ファミリープロジェクト」の一環として、移住を検討されている町外在住のご家族(以下「移住家族」という。)を募集して町内に招き、小山町在住のご家族(以下「ホストファミリー」という。)のお宅に滞在してもらい、移住家族に小山町を堪能してもらう取組「おやまに泊まろう!プロジェクト」を始めます。

そこで、移住家族を受け入れていただける、ホストファミリーを募集いた します。町の外にお知り合い家族を作ってみたい方、ホームステイの受入れ 経験のある方など、興味のある方はぜひご応募ください。

#### 2 内容

- 1. 応募概要 移住家族を受け入れていただけるホストファミリーの募集
  - ・1泊2日以上の受入れが可能であること
  - ・ファミリー世帯であること
  - ・家族(2名以上)が宿泊できるお部屋を確保できること
  - ・食事(普段通りのもの)の提供(1泊2食(朝・夕))ができること
  - ・滞在中に町内を案内する時間を作れること (訪問前に調整)
- 2. 申込期限 平成29年1月31日(火)24時まで
- 3. お問合せ 金太郎ファミリー事務局

TEL: 055-946-6157 (平日 9 時 30 分~17 時)、Mail: kintaro@ip-s.jp

- 4. 申込み後の流れ
  - ・担当者が自宅へ訪問し、本プロジェクトについて説明します。
  - ・本プロジェクトについてご賛同いただけた方には、後日、担当者からホストファミリーとして登録したことを連絡します。
- 5. その他
  - ・移住家族を受け入れていただいたホストファミリーには、生活サポート費 を支給します。

【問い合わせ先】 おやまで暮らそう課定住促進班 電話 0550-76-6137

# 未来の金太郎ファミリーを受入れする ホストファミリー大募集





富士山が大好き、故郷を作りたい、自然の中でのんびりしたい子どもを自由に遊ばせたい、おじいちゃんおばあちゃんが欲しい大家族と過ごしたい、兄弟姉妹のように遊びたい

週末の居場所を見つけたい 等

県内外のファミリーをお迎えして小山町の自然や地域の人たちに触れ合って頂き小山町のファンになってもらうことが目標ですそして、そのようなご家族を私たちは

「金太郎ファミリー」として笑顔でおもてなしします。





#### 子育て支援「マザーツリープロジェクト」が始まりました!

(小山町 おやまで暮らそう課)

#### 1 概要

小山町の資源を活用した子育て支援の取組「金太郎ファミリープロジェクト」の一環として、小山町産の間伐材を利用した子ども向けおもちゃ作り「マザーツリープロジェクト」が、平成28年11月7日(月)から始まりました。

町内外から、ものづくりやデザインに興味のある8名のママさん達が集まり、講師の先生を交えて全8回の「木のおもちゃ」作りが始まっています。

平成29年2月25日(土)の完成披露会に向けて、ママさん達が頑張りますので、出来上がる作品を楽しみにお待ちください。

#### 2 内容

- 1. 概 要 ママさん達による小山町産の間伐材を利用したおもちゃ作り ※出産祝品、転入祝品としての活用を想定。
- 2. 今後のスケジュール
  - 第3回 平成28年12月2日(金) ベビー服飾ブランドデザイナーによる講義
  - 第4回 平成28年12月16日(金)
    企画デザイン、ワークショップ
  - 第5回 平成29年1月10日(火) 企画デザイン決定
  - 第6回 平成29年1月24日(火) 施策検討・修正
  - 第7回 平成29年2月7日(火) 最終チェック・パッケージなど周辺ツール検討・決定
  - 第8回 平成29年2月25日(土) 完成披露会&作品採用選考会
  - ※第3、5~8回 小山町健康福祉会館、第4回 小山町役場 北郷支所

【問い合わせ先】 おやまで暮らそう課定住促進班 電話 0550-76-6137 おやまの恵みのつくりびと

# ハンドメイド 大好きママ大募集!



小山町の間伐材を使って。<<br/>
べど一が喜ぶ<br/>
"木のおもちゃ"の企画開発を一緒にしませんか?















# ベビーが喜ぶ「木のおもちゃ」の企画開発メンバー大募集!

- 応募資格 企画開発メンバーとして以下の条件を満たしているママを募集します
  - ・8回の企画会議に全回参加できる方
  - ・小山町在住・出身または近隣市町在住の方
  - ・インターネット環境のある方(メール、画像の閲覧等可能な方、スマートフォン可)

右記のような 想いのある ママ大歓迎♡

- ・ハンドメイド作品を作るのが好き♥ だれかに喜んでもらうのが好き♥
- ・小山町が故郷なので小山町をもっともっと盛り上げたい♥
- ・将来、小山町が故郷になる自分の子どもたちのために、何か残せたら幸せ♥
- ・自分のスキルが活かせて、それが誰かの役に立つなら最高♥
- ・自分の子どもも金太郎のように強く優しい思いやりのある人に育ってもらいたい♥
- ・ハンドメイドや木工製作が得意♥

#### 募集人数 7名

# スケジュール

日程		内容	会場	
第1回	11/ 7(月)	説明会・顔合わせ、自己紹介交流会 講演:①木のおもちゃのはなし〈講師:ぼうだあきこ〉 ②創るということ〈講師:後藤久慶〉	小山町 健康福祉会館	
第2回	11/24(木)	木工所見学(間伐から製品ができるまでの流れ)	小山町役場/木工所ほか	
第3回	12/ 2(金)	愛ある贈り物づくりのヒント(ベビー服飾ブランド「アロハロハ」 による事例紹介 http://www.alohaloha.com)	小山町 健康福祉会館	
第4回	12/16(金)	企画デザイン、ワークショップ (グループに分かれて企画デザイン)	小山町役場	
第5回	1/10(火)	企画デザイン・決定〈講師:ぼうだあきこ、後藤久慶〉		
第6回	1/24(火)	試作検討・修正(試作木工所に依頼します)(講師:後藤久慶)		
第7回	2/ 7(火)	最終チェック・パッケージなど周辺ツール検討・決定 〈講師:後藤久慶、アロハロハデザイナー〉	小山町 健康福祉会館	
第8回	2/25(土)	完成披露会&作品採用選考会 〈講師:後藤久慶、アロハロハデザイナー〉		

※実施時間は、受付9:45~、会議10:00~12:30となります。 ※原則、お子様の同伴は不可。(状況により応相談)

※「Alohaloha (アロハロハ)」は、ALOHAの起源がLOVEということからインスピレーションされたベビー服飾ブランドで、その名前には"お父さんの愛と お母さんの愛を重ね合わせ、生まれてきた赤ちゃんへの愛情"という意味が込められています。1998年より、衣裳デザイナーatsuko noseとデザイン作家 tetsuji hamasakiのコラボレーションで、今の空気を吸収しながらも、どこか懐かしく胸にキューンとくるような子ども服や雑貨を目指して創作しています。 ※一部講師が変わる場合がございます。

右のQRコードより応募フォームにアクセスし、お申込みください→ ● お申込み方法

● 参加費 無料

● 募集締切 平成28年10月30日(日)24時まで

● 選考発表 選考の上で決定し、応募者全員にメールにて11月1日(火)に通知します

★お問合せ★ 金太郎ファミリー事務局:TEL:055-946-6171(平日9:30~17:00) Mail:kintaro@ip-s.jp



NPO法人孫育て・ニッポン理事長、NPO法人ファザーリング・ ジャパン理事。絵本とおもちゃで子育て、孫育ての「ユウchan」 元編集長、「3・3産後サポートプロジェクト」リーダー、童具館 共育アドバイザー、「大切にしたいこと。」主宰。2男の母。 我が子と何をして遊んだらいいのかわからなかった私を救っ てくれたのが「木のおもちゃ」と「絵本」。子どもの性質、発達を 知ると、子どもの「好き」「遊び」が見えてくる。子どもの「好き」 ぼうだあきこ を一緒に探しましょう!



後藤久慶

運慶を始祖とする鎌倉仏師の29世孫三代鎌倉彫の後藤久慶を 継ぐ美術家として、本名の後藤慶大で工芸作家ユニット「雪乃福」 を結成し、漆芸彫刻作家として活動。男の子3人の良きパパ。 自分が遊んだ木のおもちゃが息子たちのおもちゃとなり、いまだ に現役で活躍する姿を見て、感慨深いものがあります。 今回のプロジェクトでは、私が培った伝統工芸の技術や他の分野

回数级回

で幅広く身に着けた事柄などを、ママ達にバランスよくお伝えで きればと思います。



#### オヤマノミライ創造プロジェクト、次回は小山町内で

(小山町 おやまで暮らそう課)

#### 1 概要

小山町では、大学生や町内企業など様々な立場の人達の交流の場を作り、 町内の若者の増加や活気ある町にしていくことを目的とした「オヤマノミライ創造プロジェクト」を進めています。

第1回は、平成28年11月11日(金)に東京都市大学等々力キャンパス内で行われ、町内企業や大学生同士の活発な議論が行われました。

第2回は、平成28年12月17日(土)に小山町総合文化会館にて開催 します。小山町出身の高校生、町内企業で働く方に加え、首都圏在住の大学 生が参加する予定です。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

#### 2 内容

- 1.名 称 オヤマノミライ創造プロジェクト
   第2回 オヤマノミライ創造会議
- 2. 日 時 平成 28 年 12 月 17 日(土) 13 時~16 時(12 時 45 分受付開始)
- 3. 場 所 小山町総合文化会館 菜の花ホール
- 4. 参 加 者 首都圏の大学生、小山町出身の高校生、町内企業で働く方々など
- 5. 内容

テーマ:小山町がさらに魅力的になるために必要なモノ・コトを考えよう 参加者がグループに分かれ、上記テーマについて議論し、町に提案する。

- 6. 申 込 み (株) マイナビ 地域のコミュニティデザイン事業部 TEL:03-5909-1958 (平日 9 時 30 分~17 時 45 分)
- 7. 今後のスケジュール

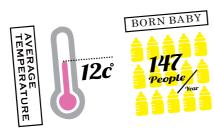
第3回 オヤマノミライ創造会議 平成29年2月4日(土) 浅草まるごとにっぽん(東京都台東区)にて

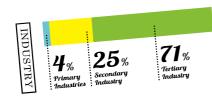
ツアー オヤマノミライ発見バスツアー 平成 29 年 1 月 27 日(金) 小山町の企業 2 社をバスで巡るツアー (新宿駅発)

> 【問い合わせ先】 おやまで暮らそう課定住促進班 電話 0550-76-6137











都会にあって 小山にないものってなんだろう。 小山にあって 都会にないものってなんだろう。

都会にあって 小山にもあるものってなんだろう。 都会になくて 小山にもないものってなんだろう。

さあ、ちいさな町の でっかい挑戦のはじまりです。 どんどん作る。どんどん取り組む。

いま小山に本当に 必要なことってなんだろう。

Oyama no Mirai オヤマノミライ Mirai カヤマノミライ 創造プロジェクト SOZO PROJECT

# Oyama no Mircui オヤマノミライ 創造プロジェクト SOZO PROJECT

主久 岡県小山町は富士山麓にある豊かな自然と豊富な資源に恵まれた町です。首都圏からのアクセスも良い場所に **月ず** 位置していますがここ数年、地元の若者が首都圏へ出て行く、人口流出問題に直面しています。オヤマノミライ 創造プロジェクトは、そんな現状を打破すべく動き出したプロジェクトです。

このプロジェクトで行うオヤマノミライ創造会議とは、"町から離れて行った若者がなかなか帰ってこない"という問題に 対して、小山町出身の高校生・大学生、首都圏在住の大学生と、小山町内の企業や小山町役場で働く方々に参加いただき 解決策を考えるためのトークセッションです。「いつか帰ってきたくなる町にするためには何が必要なのか」というテーマの もと考えを巡らせて頂き、このトークセッションで出た様々なアイデアは町が責任を持って持ち帰り、「実行前提」で実現に 向けて策を練ります。参加者みんなのアイデアで、ひとつの町のミライを変えていく、そんなホンキのプロジェクトです。

\ Creative Meeting /

# オヤマノミライ創造会議

テーマ: いつか帰ってきたくなる町にするためには何が必要なのか

#### 第1回

#### 11月11日(金)

15時10分~18時終了予定 (15時受付開始)

場所 東京都市大学構内

東京都市大学に通う大学生、 小山町出身の大学生

#### 第2回

#### 12月17日(±)

13時開始~16時終了予定 (12時45分受付開始)

場所」小山町総合文化会館

参加者 首都圏の大学に通う大学生 ※当日は新宿より無料バスが運行します

#### 第3回

#### 平成29年2月4日(土)

13時開始~16時終了予定 (12時45分受付開始)

「場所」浅草まるごとにっぽん

◎ 首都圏の大学に通う大学生

※学年不問. 参加費無料

#### \ Bus Tour /

# オヤマノミライ発見バスツアー

新宿発の大型バスにて小山町の企業2社を訪問します。訪問先企業では会社見学のほか、事前に企業より頂いている企業課題について話し合 い、ディスカッションを行います。さらにそこで働く先輩社員との交流を通して、参加する学生の皆さんには"働くこととは、どういうことなの か?"など、いろいろな質問をして頂くことが出来る機会となっています。

#### 平成29年1月27日(金)催行!

「集合場所 新宿センタービル横の中央通り沿い 「参加者」首都圏の大学に通う大学生

#### お申し込みはこちらから

事業に関しての お問い合わせ先 株式会社マイナビ 地域のコミュニティデザイン事業部 ※本事業はH28年度小山町の地方創生事業です。

03-5909-1958





#### 県道山中湖小山線藤曲交差点の信号機が作動開始

(小山町建設課)

#### 1 概要

平成 28 年 11 月 25 日 (金) に県道山中湖小山線の藤曲交差点に信号機が 設置され、同日より信号機制御の交差点になりました。

#### 2 内容

一般県道山中湖小山線は、平成25年3月にバイパス工事が完成し、国道246 号中島インターチェンジから町内の工場、観光施設等へ直接通行可能となり、利 便が向上しましたが、藤曲地内にある『藤曲交差点』には信号機が無く、安全性 の確保が課題となっていました。

この交差点は、小中学生の通学路であり、また、新東名高速道路(仮称)小山 パーキングエリアのスマートインターチェンジ設置や、湯船原地先での工業団地 整備に伴い、将来的に交通量の増大が想定されています。

この交差点に関係する地元自治会からも、住民の安全確保のため早期の信号機 設置要望が提出されており、町は、道路管理者である静岡県や公安委員会に対し 信号機設置の要望を行ってきました。

信号機設置には、一部道路の拡張工事を行うことが必要となるため、工事に必要となる用地取得の協力を得ながら進めてまいりましたが、平成28年11月25日(金)に信号機設置工事が終わり、同日信号機が点灯し交通制御が開始いたしました。

※藤曲交差点…国道246号中島インターから県道山中湖小山線を約250m西 に進んだ場所

> 【問い合わせ先】 建設課 電話 0550-76-6115



#### 地域防災訓練を実施、明倫地区は「スーパー防災 in 明倫」

(小山町 防災課)

#### 1 概要

町は、突然発生する地震を想定して、自主防災組織が中心となり、地域の特性に応じた実践的な突発対応型訓練を実施し、地域防災態勢の確立及び住民の防災意識の高揚を図る目的で、12月4日(日)に地域防災訓練を実施します。

#### 2 内容

訓練は、自主防災会が主体となり、相模トラフを震源域とする地震が突然発生し、 町内各地の震度は7から6弱以上、町内全域で火災が発生し、家屋の倒壊、崖崩れ、 道路の損壊、橋梁の落下や電気、ガス、水道、交通機関等の被害及び負傷者が発生 した想定で行います。

9時に町内一斉にサイレンを吹鳴(地震発生)し、各地区の集合場所への避難・安 否確認などを行い、町の訓練災害対策本部に避難人員や被害状況などの無線報告を 行った後、各自主防災会ごとに消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練などを行い ます。

また、明倫地区では、各区の集合場所から明倫小学校に集結し、御殿場市医師会、 駿東歯科医師会小山支部、北駿薬剤師会、自衛隊、警察、消防及び町との協働によ る救護所訓練のほか、「スーパー防災 in 明倫」として、明倫地区自主防災会合同の 訓練を自衛隊、御殿場保健所及び静岡県動物愛護協会の協力を得て、避難所体験、 応急救護訓練、炊き出し訓練や防災クイズなどのイベントを実施します。

詳細は、下記のとおりです。

記

#### 1 日 時

平成28年12月4日(日) 午前9時~12時まで

#### 2 場 所

- (1) 各地区集合場所
- (2) スーパー防災 i n 明倫 (明倫地区合同訓練) は明倫小学校グラウンド・体育館

#### 3 訓練内容

(1) 各自主防災会による訓練

#### ア 訓練項目

避難訓練(安否確認含む)、消火訓練、応急救護訓練、機材操作訓練、炊き出 し訓練など

#### イ 参加機関

各自主防災会、小山消防署、小山町消防団 (消火訓練、応急救護訓練などの 訓練指導)

## 〇スーパー防災 i n 明倫 (明倫地区合同訓練) 場所:明倫小学校

#### (1) 救護所訓練

ア 救護所の開設、トリアージ、患者搬送

#### イ 参加機関

御殿場市医師会、駿東歯科医師会小山町支部、北駿薬剤師会、陸上自衛隊富士教導団特科教導隊、小山消防署、小山町消防団、小山町住民福祉部

#### (2) その他の訓練

#### ア 訓練項目

避難所体験(ペット避難含む)、消火訓練、煙体験、応急救護訓練(AEDなど)、土のう作成訓練、地震体験車による震度体験、炊き出し訓練、防災クイズイ 展 示

警察用資機材、熊本地震写真パネル及び消防工作車の展示

#### ウ 参加機関

明倫地区自主防災会、御殿場保健所、静岡県動物愛護協会、

陸上自衛隊第34普通科連隊、御殿場警察署、小山消防署、小山町消防団、小山町防災士会、小山町地域担当職員

#### 4 参加予定人数(町全体)

約6,400人

【問い合わせ先】 防災課 電話 0550-76-5715



#### 「森村橋と豊門会館を語る座談会」を開催し修繕事業に活用

(小山町生涯学習課)

#### 1 概要

町では、ふるさと納税の寄附金を活用して、国登録文化財である森村橋の 修復復元、豊門公園の修景及び豊門会館と西洋館の大規模修繕の事業を進め ています。

この事業には、これら施設の歴史的検証が欠かせないため、下記のとおり 昔のことを知る人たちによる座談会を開催し、寄せられた情報を検討しなが らそれぞれの修繕事業に活かしていきます。

#### 2 内容

- (1) 日 時 平成28年12月14日(水)午後1時30分~4時
- (2)場 所 豊門会館
- (3) 内容『森村橋と豊門会館のいま、むかし』

森村橋と豊門会館をはじめとする富士紡績の遺産がこれまでどのよう に変化し、現在に至っているのか…。

小山町民とともに齢を重ねてきた富士紡績が誇る、国登録文化財の「森村橋」と「豊門会館」について当時を知る方々で集まり、昔話に花を咲かせていただきます。

この座談会でいただいた情報を森村橋と豊門会館、西洋館の改修復元に活かしていきます。

- (4)対象 森村橋や豊門会館、富士紡績の歴史や当時の様子を知る人
- (5) 持ち物 森村橋等富士紡績に関する写真や史料
- (6) 申込み 12月9日(金)までに生涯学習課に電話で申し込む。

生涯学習課 ☎0550-76-5722

【問い合わせ先】 生涯学習課 電話 0550-76-5722



#### 「小山町役場」公式フェイスブックを始めました

(小山町町長戦略課)

#### 1 概要

小山町は、町から主に町民への行政情報や行事に関する情報発信、また、 災害時の情報提供手段の確保のため、「小山町役場」公式アカウントによる Facebook ページの運用を開始しました。

#### 2 内容

町では、SNSを活用した情報発信として、平成25年度に「足柄山の金太郎」 Facebookを立ち上げ、町のマスコットである金太郎の目線で富士山の景色や町の出来事などを紹介しており、町内外の方から904の"いいね"を獲得しています。

しかし、親しみやすい一方で、行政情報や災害情報などは発信しにくい状況であり、平成28年10月14日に開催された高校生議会「富士山金太郎議会」においては、小山高校生から改善の提案がありました。

そこで、行政情報や行事に関する情報の発信、また、災害時の情報提供手段の確保のため、「小山町役場」アカウントによる公式 Facebook ページの運用を開始し、主に町民に身近な情報を発信していくこととしました。

なお、足柄山の金太郎 Facebook も引き続き運用し、町の魅力を発信していきます。

#### 3 Facebook ページの概要

- (1) 運用開始日 平成 28 年 11 月 22 日 (火)
- (2) アカウント 「小山町役場」
- (3) 管理担当課 町長戦略課地域コミュニティ室 広報担当
- (4)発信対象者 町内在住者及び町内への通勤・通学者 ほか
- (5) 発信内容·
  - 行政情報
    - ・町内イベントや行事の告知
    - ・災害発生時の情報や注意喚起情報
    - ・その他、町民向けの情報 など

※アドレスは http://www.facebook.com/oyamachoyakuba/

【問い合わせ先】 町長戦略課 地域コミュニティ室 電話 0550-76-6135



#### 「スタジオタウンフォーラム in 小山」でフィルムコミッションを PR

(小山町町長戦略課)

#### 1 概要

小山町では、町を映像制作のメッカにしていくことを目指す「スタジオタウン小山」構想の実現に向け7月から事業を実施しています。これまでの成果を町民の皆様にお知らせすると共に、映像制作の楽しさを体験し理解を深める町民参加のワークショップを開催することによって、町全体でスタジオタウン小山の実現を図ります。

- 2 「スタジオタウンフォーラム in 小山」内容
- (1) 日 時 平成28年12月10日(土) 13:30~17:00
- (2)場 所 小山フィルムファクトリー(小山町竹之下 599:旧労金研修所)
- (3)内容
  - ○第1部 大学生による滞在制作「小山フィルムキャンプ」の成果報告

大学生による町内での滞在制作を行いクリエイティブな人材を育成し、また、映像制作者の誘致に関する課題を検証するため、大阪電気通信大学と多摩美術大学が滞在制作に参加した「小山フィルムキャンプ」の成果報告

- 完成した映像作品の上映会
- ・滞在制作の実施内容報告
- ○第2部 映像制作体験ワークショップ/講演会
- ①PiKA PiKAワークショップ~モーションロゴの制作体験 空中にペンライトで絵を描きアニメを作る「PiKA PiKA」を制作体験します。
  - ・講師:トーチカ (ナガタタケシ氏とモンノカヅエ氏の2人によるクリエイティブユニット)
  - ・ 6 歳以上の町民を募集中(先着30人:小学生以下は保護者同伴)
- ②人物コマ撮りワークショップ~みんなで作ろう、小山町ストップ モーションアニメ 小山町を PR する映像を人物コマ撮りにより制作します。
  - ·講師:多摩美術大学 寺井弘典特仁教授、古屋和臣講師
  - ・高校生10人(2人5組)を募集中
- ③誰でも聴ける講演会〜地元写真家が語る、撮影現場裏話 富士山麓で撮影された黒澤映画の撮影裏話など
  - ·講師:池谷俊一(顔写真家)
- ※ワークショップの①②に参加する場合は、小山町役場町長戦略課へ申し込んでください。(メール: chiiki@fuji-oyama.jp)

【問い合わせ先】町長戦略課地域コミュニティ室 電話 0550-76-6135



# スタジオタウン **一ラム in 小山**

# 2016年12月10日(土) [13時00分開場 / 入場無料 小山フィルムファクトリー

(旧労働金庫富士研修センター)

第1部:13時30分~「小山フィルムキャンプ成果報告会」

この夏に小山町で滞在制作を行った大阪電気通信大学、多摩美術大学の学生たちが、制作した作品をお披露目します。

第2部:15時30分~「映像制作体験ワークショップ/講演会」

映像制作の楽しさを体験するワークショップ、映画撮影の現場に携わってきた地元写真家による講演会などを実施します。

主催:小山町 共催:NPO 法人小山町フィルムコミッション 協力:大阪電気通信大学、多摩美術大学 問合せ:0550-76-6135(小山町役場町長戦略課)





# スタジオタウンみんなでつくる

小山町では、東京ICから90分という抜群の立地と、

日本のシンボル・富士山の眺望、町内に残る懐かしい風景などの地域資源を生かし、

2002年よりフィルムコミッション事業を展開してきました。

そして2016年、この事業をさらに発展させるために「スタジオタウン小山」 構築事業をスタートさせました。 映像制作のメッカを目指す「スタジオタウン小山」 の取り組みを広く町民の皆さんに紹介するために、 「スタジオタウンフォーラムin小山」 を開催します。



マーク以外のプログラムは事前申し込み不要です。当日会場にお越しください。

#### 15 時 30 分~

## 第 2 部

映像制作の楽しさを町民の皆さんに体験していただくために、「小山フィルムキャンプ」で指導教員を担当した映像クリエイターによるワークショップ、地元の写真家で映画撮影の現場にも深く携わってきた池谷俊一氏による講演会などを実施します。

# 1 PiKAPiKA ワークショップ 「スタジオタウン小山」のモーションロゴを作ろう

トーチカの代表的な作品である「PiKAPiKA」の手法を用いて、「スタジオタウン小山」のモーションロゴを作成します。完成したモーションロゴは、スタジオタウン小山ホームページ



のオープニングムービーとして 利用します。

講師:トーチカ タカハシ ペチカ

定員:先着30人

対象:6歳以上の町民 小学生以下保護者同伴

### 2 人物コマ撮りワークショップ みんなで作ろう、小山町ストップモーションアニメ

小山町の名産、名物を使って、小山町をPRする映像をつくります。最初に二人組で5秒のカラダを使ったストップモーション(人物コマ撮り)を撮影、最後に5チームの映像を一本につなげて上映します。

講師: 多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術コース 特任教授 寺井弘典 / 非常勤講師 古屋和臣

定員:先着10人(2人5組)

事前申込

対象:高校生

13 時 30 分~

第1部

#### 小山フィルムキャンプ成果報告会

スタジオタウン小山の取り組みをご紹介するとともに、この夏に「小山フィルムキャンプ」として、小山町での滞在制作を行った大阪電気通信大学、多摩美術大学の学生たちが、本事業で制作した作品を上映し、小山町のフィルムコミッション事業の発展に向け、指導教員も交えた意見交換を行います。

[出演] 込山 正秀 小山町長

**杉本 洋文** 東海大学教授/ スタジオタウン小山アドバイザー

トーチカ 大阪電気通信大学 指導教員

**寺井 弘典** 多摩美術大学 指導教員

長田 忠典 小山町役場町長戦略課長

深澤 高治 NPO法人小山町フィルムコミッション 理事長

生事以

[司会] 守屋慎一郎 スパイラル/ 株式会社ワコールアートセンター



[制作発表] 大阪電気通信大学 学生

#### ③ だれでも聴ける講演会 地元写真家が語る、撮影現場裏話

日本映画界の巨匠、故黒澤明監督は、世界的に評価が高い「七人の侍」や「乱」など、作品の多くを御殿場市の富士山麓で撮影しました。 黒澤監督の近くで撮影隊の真っ只中にいた地元の写真家、池谷俊一さんが、他では聞けないクロサワ映画の撮影現場の裏話をお話ししてくれます。

> 講師:池谷俊一 日本写真家協会会員の顔写真家 1943年御殿場市生まれ。



FAXの方はそのまま切らずにご送信ください。E-mailの方は件名を「スタジオタウン」とし、次の内容を本文に記載の上お送りください。

[制作発表] 多摩美術大学 学生

事	前
申	込

参加プログラム(○印)

お名前 (保護者・代表者を上段へ)

年齢 電話番号

1 PiKAPiKA ワークショップ

ご記入いただきました情報は、各種ワークショップの参加状況把握の目的で利用し、 第三者に提供することはいたしません。

2 人物コマ撮りワークショップ

FAX:0550-76-4633

E-mail:chiiki@fuji-oyama.jp

問合せ:0550-76-6135 (小山町役場町長戦略課)



#### 大学生が町内滞在制作した映像作品が映画祭でダブル受賞

(小山町町長戦略課)

#### 1 概要

映像制作のメッカを目指すために小山町が実施している「スタジオタウン 小山」構築業務において、大学生が町内で撮影した作品が、アクション映画 専門映画祭でアクション賞と審査員特別賞をダブル受賞しました。

#### 2 内容

町の「スタジオタウン小山」構築業務において、町のロケ支援体制を検証するために実施した大学生による映像滞在制作「小山フィルムキャンプ」では、大阪電気通信大学と多摩美術大学の学生が、今年8月に町内でロケを行い映像制作しました。このうち、大阪電気通信大学の学生の作品「金太郎 -Resurrection(リザレクション)」(監督:市田俊介)が11月19日、アクション映画専門の映画祭「シネマジャンクション 2016」の上映授賞式において、アクション賞と審査員特別賞を受賞しました。

なお、小山フィルムキャンプで制作された映像作品は、12月10日(土)に開催される「スタジオタウンフォーラム in 小山」において上映されます。当日は、撮影した各大学の学生たちも参加予定で、滞在制作中の苦労話をはじめ、町の協力体制やNPO法人小山町フィルムコミッションによるロケ支援の感想など、撮影裏話を交えた滞在制作検証の発表があります。

【問い合わせ先】 町長戦略課 地域コミュニティ室 電話 0550-76-6135



#### 2017年の初日の出は金時山山頂で!

(小山町商工観光課)

#### 1 概要

金時山山頂や足柄峠からの絶景をより多くの方々に体感していただくため、 元旦の恒例イベント「金時山・足柄峠 DE 初日の出」を金時山山頂と足柄峠で 実施し、金太郎生誕の町として金時山や足柄峠の魅力 P R を行います。

また、町民いこいの家「あしがら温泉」では、今回初めて元日の朝8時から営業します。初日の出を見たあとには、温泉で身体を温めていただくことができます。

#### 2 内容

(1)日 時 平成29年1月1日(日・祝)金時山頂の日の出時刻 6:50頃

(2)場 所 金時山 山頂、足柄峠 聖天堂

(3)対 象 初日の出に訪れた登山客等

(4) 実施内容 ・2017 年デザインのオリジナル記念バッジの配布 (デザインは山頂、峠で異なります)

• 足柄峠では甘酒サービス

(5) その他 降雪や登山道の凍結などの気象条件が悪い場合は中止

【初日の出イベントについて】 金時山頂:昭和48年から実施(44回目)

足柄峠 : 昭和 53 年から実施 (38 回目)

#### 【あしがら温泉の年末年始の営業時間】

2017年は元旦から営業します。初日の出を見た後に、温泉で身体を温めることができます。

月日	営業時間
12月31日	休業
1月1日	午前8時~午後5時 ※営業時間にご注意ください
1月2日	午前10時~午後10時
1月3日	午前10時~午後10時
1月4日	休業

【主催・問い合わせ先】 小山町観光協会 電話 0550-76-5000



#### 「第10回福知山のうまいもの展」に参加し観光友好を深める

(小山町商工観光課)

#### 1 概要

観光友好都市の京都府福知山市では、福知山の土産、料理、農産物を一堂に集めて、福知山の魅力や食文化の情報発信を行う「第10回 福知山のうまいもの展」を開催します。ここに小山町も出店し、町の特産品等の販売や観光PRをすることにより、福知山市民の方々に小山町の魅力を知ってもらい、また、観光友好都市として両市町の友好を深めます。

#### 2 内容

- (1) 日 時 平成 28 年 12 月 10 日(土)~11 日(日) 午前 10 時~午後 3 時 30 分
- (2)場 所 福知山市厚生会館(京都府福知山市字中ノ170-5) 他
- (3) 内容 観光推奨土産品や農産物の展示・即売、もちつき、スタンプラリー 等
- (4) 主 催 福知山のうまいもの展実行委員会

※小山町が出品予定の特産品

- 町商工会優良推奨品
- ・生わさび、わさび漬 等

【問い合わせ先】 商工観光課 商工観光班 電話 0550-76-6114